

第9期 pES club step3 大会課題

平成22年11月23日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

目標：臨床研究論文の批判的吟味能力を向上させる

- 課題：①step2 大会での検索で探した原著論文（英文）^{1,2}のPDF形式のファイル³を手に入れ、11月1日（月）までに南郷に個人メールで送る。その際、例えば Lancet 2006; 368:1155 の論文ならファイル名は“9pES_step3_nango_Lancet2006_368_1155.pdf”の様にすること（綴りやスペースの有無など間違えないように注意すること）。
- ②手に入れた論文の内容について、はじめてシートに沿って批判的吟味して CAT（Critically Appraised Topics）⁴を作成し、まず家のメーリングリストを用いて他のメンバーにチェックをしてもらう。ディスカッションを行って修正し、最終的に完成させた CAT⁵を、11月14日（日）までに南郷に個人メールで送る。その際、ファイル名は“9pES_step3_nango_CAT.doc”の様にすること（“.doc”は Microsoft word 2003 形式の拡張子である、名前は自分自身のものに変えること）。
- ③例会当日は、原著論文と作成した CAT を配布し⁶、論文の概要とその研究における問題点について、5分間でプレゼンテーションする。その後10分間でディスカッションを行う⁷。

注1：論文は、南郷と相談の上で、ランダム化比較試験、システマティックレビュー、メタアナリシス、コホート研究、横断研究（診断）、症例対照研究などの原著論文を、必要に応じて1～3本採用する。

注2：step2 大会で見つけた論文がはじめてシートで批判的吟味できないものである場合、あるいは自分の疑問を解決する論文が見つからない場合は、南郷に相談の上、N Engl J Med, Lancet, BMJ, JAMA, Ann Intern Med などから読みたい論文を選んで構わない。

注3：PDF形式の論文は各大学の学内LANを通じて、図書館からonline journalの形式で入手することができる。論文が掲載されている雑誌が自分の大学では購読されていない、またはPDF形式のものが存在しない場合は、Webcat (<http://webcat.nii.ac.jp/>) でどこの大学で購読されているか調べると良い。家のメンバーの所属する大学にある場合は頼んで取り寄せること。手に入らない場合は、各自で自分の大学の図書館に依頼してコピーを取り寄せること（入手できるまでに数日かかるので注意）。紙媒体の論文しか手に入らなかった場合も、スキャナーで取り込みPDF形式にした上で、南郷宛に送付すること。

注4：CATはThe SPELLの「資料集-はじめてシート」のページにあるwordファイルを用いて作成すること。

注5：OKが出たCATは、11月18日（木）までにGoogle siteの指定された場所にupすること。

注6：原著論文はA4 1ページに2ページ分を縮小して両面に印刷（A4 1枚に4ページ印刷されることになる）すること。原著論文、CATとも20部用意すること。

注7：当日のプレゼンテーションに対しては、学生・講師とも、検索の手順、プレゼンテーションの質（時間配分を含む）について、優(3)・良(2)・可(1)・不可(0)の4段階で評価し、以下の算式に従ってstep3大会の得点とする。

$$\text{得点} = \text{学生の点数の平均} \times 5 + \text{講師の点数の平均} \times 10 + \text{追加ポイント}$$

以上の課題を進める上で不明な点、困ったことなどがある場合には、早めにメインメーリングリスト上で質問すること。